

経営デザインシート (公開版)株式会社ロボデックス

2021/03

自社の目的・特徴・事業概要

- ・ドローン技術と水素燃料電池を組合せ、産業用ドローンの社会実装に貢献。
- ・「協議会（ロボデックス+帝人）」連携で次世代高压容器開発+高压充填

経営方針

産業用ドローンを使ってより良い社会へ貢献する。

資源

ビジネスモデル

価値

資源

ビジネスモデル

価値

内部資源

- ・海外製燃料電池販売権
- ・経産省大臣特認取得済
- ・国交省航空局飛行許可
- ・飛行実績

知財
ドローン制御で特許申請

外部調達資源（誰から）
・大手容器企業とパートナー

知財

資源をどのように用いて価値を生み出してきたか

産業用ドローンに組込実績
国内初の燃料電池デモ飛行実績
弊社から専用タンク（大臣特認取得予定）を販売
誰と組んで
intelligentEnergy社（英国）
帝人エンジニアリング
提供先へのアクセス法
PR→インバウンド
パートナー（IE、帝人）からの紹介

知財の果たしてきた役割
ディフェンス、PR

提供してきた価値

提供先（誰に）

ドローン企業、大手企業ドローン研究部署

何を

燃料電池ユニット+コンサル
燃料電池ドローンを利用した実証実験請負

提供先から得てきたもの

・水平展開へのPR

内部資源

- ・専門職組織
- ・タンク、電池販売権
- ・実績
- ・オンリーワン（ドローン+水素をメインにしたドローンメーカー）

知財

外部調達資源（誰から）

- ・資金調達
- ・大手企業と業務提携
- ・水素協議会発足

知財

資源をどのように用いて価値を生み出すか

福島復興支援発信のクリーンエネルギードローンを国内物流産業に向けて提供
ドローンの社会実装実現
ラストワンマイル2022

どんな相手と組んで

福島コースト構想（経産省等）
容器メーカー、ガスインフラ会社、燃料電池メーカー
ドローンメーカー、ユーザー

提供先へのアクセス法

PR+インバウンド
パートナーから紹介
新規営業

知財の果たす役割

提供する価値

提供先（どんな相手）

ドローン利用の物流企業
物流企業を支援しているドローン企業

何を

水素燃料電池ユニット
産業用水素ドローン
水素充填インフラサポート
専用高压ガスタンク（認可済み）
次世代容器

提供先から得るもの

- ・製品の量産化
- ・水平展開（国内物流産業）

これまでの外部環境

+要素
水素社会の実現

-要素
高压ガス法（=飛行NG）

市場状況
産業用ドローンの長時間飛行が必須（バッテリーでは不可能）
水素供給インフラ未構築

事業課題（弱み）

- ・収益モデルの確立
- ・量産体制への移行

「これから」の姿への移行のための戦略

これからの外部環境

+ 高压ガス法改正（大臣特認）

- 水素価値の不足
「ミライ」車の悪い例

ドローン物流の実現による市場拡大
水素ドローンの重要性を認識

移行のための課題

- ・水素ドローンの用途実績（デモ飛行）
- ・高压ガス法の改定
- ・水素を手軽に利用できるように

必要な資源

- ・会社組織（構築中）
- 適切なランニング資金（売上、資金調達）
- ・事業計画

知財

解決策

- ・水素の価値を認識させる（デモ実証運用）具体的な手軽に使えるための技術開発/法改正推進
- ・手軽な充填ができるように（しくみ・技術・法改正）
- ・高压ガス容器空中利用に対する社団法人設立で、安全確保、適切運用、主導権を得る
- 「水素ドローン産業化推進協議会」（2022年2月17日設立）
- ・広報活動 ベンチャーとして世界発信
- ・カーボンニュートラルへの対応
- ・特許による技術保護
- ・映像による具現化イメージの共有

これまで

これから